

特定建築物工事完了届出書

24.10.4

年月日

(宛先) 京都府知事	
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪市北区梅田3丁目3番5号	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の 大和ハウス工業株式会社 坂 繕 役 上席執行役員 本店長 上川幸一

工事の種別		■新築	□増築
工事完了年月日		2012年 9月 28日	/
特定建築物排出量削減計画書提出年月日		2012年 2月 28日	
特定建築物の概要	名称 所在地	(仮称) Dプロジェクト京田辺新築工事 京都府京田辺市甘南備台三丁目21他	
府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 ②第11条の2第1号イ該当木材等 ③第11条の2第2号該当木材等 ④第11条の2第3号該当木材等 府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④)	立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル 立方メートル
	使用する用途		
	府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③)		立方メートル
	府内産木材等の使用基準量		立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量		立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積		平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量	
	①太陽光	メガジュール	
	②風力	メガジュール	
	③水力	メガジュール	
	④地熱	メガジュール	
	⑤太陽熱	メガジュール	
	⑥バイオマス	メガジュール	
	⑦その他()	メガジュール	
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦)			メガジュール
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置	概要		
□外壁、屋根又は床の断熱			
□窓の断熱又は日射の遮蔽			
□エネルギー消費効率の高い設備の導入	高効率照明器具及びLED照明器具を採用		
□環境への負荷が少ない材料の利用			
□節水型設備の設置	節水コマの他 節水器を採用		
□雨水、雑排水等の利用			
□耐用年数が長い材料及び設備の利用			

<input checked="" type="checkbox"/> 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	事務所の天井高さを2.7m確保し、十分な窓を確保した。
<input checked="" type="checkbox"/> 緑化の実施	既存の山林を保存した計画とした。
<input type="checkbox"/> その他	

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この届出書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

- (1) 府内産木材等の使用量
- (2) 使用した木材等が府内産木材等であること
- (3) 再生可能エネルギーを利用するため導入した設備の内容及びその設置場所
- (4) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施した措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により産出した数値を記入の上、その産出の根拠となる資料を添付してください。

計画書における添付図面に記載されている内容と相違ありません。